

The background of the page is decorated with numerous small, irregular pieces of paper in light blue and yellow, scattered across the white background. The blue pieces are concentrated on the left side, while the yellow pieces are more numerous on the right side.

「月」のように、誰かの力を借り、誰かの道を照らす。
「風」のように、楽しく優しい音楽を奏でる。
一人ではなく、みんなで一緒に。

「月と風と」には、そのような意味が込められています。

人は存在そのものが「希望」であると考えた時、
しょうがいのある方も、生きづらさを感じている方も、
誰もが誰かの「希望」になりえます。

月と風とでは、
そんな、ひととひととの関係性をつくっていきたいと考えています。

重いしょうがいのある方が暮らしやすいまちは、
誰にとっても暮らしやすい。

みんなで関わり合うことで、新しい価値をつくっていく。
わたしたちは、そんな地域づくりを目指して、活動を続けています。

2025年『ふくしのまち園田』

それは “誰かが誰かの役に立っていることが実感できる暮らし”

「風通しよく」「モノ言える」社会

いろんな人と関わる・小さな声が大切にされる、雰囲気・仕組み・工夫がある

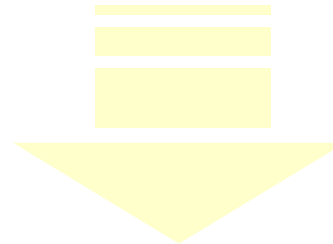


場づくり（表現・関係性）

しょうがいのある方もない方も、楽しく交流できる・自分らしく表現できる機会をつくっています。

「ちがいをおもしろがりながら」
「ごきげんに暮らせる」社会

ひととひととで関わり、一緒にぎやはたと笑い合いながら、自分らしくいることができる



ヘルパー派遣（生活）

枠にとらわれず思いに寄り添いながら、制度だけでは満たされないニーズを発掘し、明日が楽しみになるお手伝いをしています。

「小さく」「たくさん」「えらべる」
社会

思いの実現のために、いろんな選択肢がある中で、自分なりに進めることができる



しごとづくり（お店・モノ）

2019年4月よりチャリティショップ（古着販売）とグッズ製作がスタート。しょうがいのある方の「仕事」や、法人の新しい事業として進めていきます。

全体総括

2018年度は「スタッフそれぞれが自分を表現し、役割の幅をひろげる」ことを目標に取り組みました。

尼崎ENGAWA化計画さんとのミーツザ福祉に加えて、NPO法人FREE HELPさん・NPO法人Co.to.hanaさん・生活協同組合コープこうべさんとのチャリティショップづくりを中心に、その他、みんなのサマーセミナー・カリー寺・みとりまちなど、各スタッフがそれぞれで外部の方々との連携に関わらせてもらう中で、法人の活動をアピールできる機会に恵まれました。そういった活動を通して、それぞれが自分らしく「自分を表現していく」という目標への芽吹きが見られた1年でした。

全体を通して『自発性』を根幹において活動した結果、それぞれが自分が興味のあるフィールドを見つけたり作り出したりしている場面が増えました。また、それを、しょうがいのある方とのつながりづくりにも活かしつつ、「人と人との関係とは?」「支援とは?」などの一歩踏み込んだ意見交換等も活発に行われていたのが印象的でした。

運営面

昨年につづき業務が拡大していく中で、新しいスタッフの採用ができず、さらなる業務の効率化を試行錯誤した1年でした。

物理的に大変な部分は多かったですが、反面、すでに月風の理念が浸透しているベテランスタッフばかりで活動できていること、ミッション達成に向け着実に歩みを進めている体感があること等があり、それぞれの個性や自発性を大切に、本質的な対話を重ねることができたと感じています。

また、パンフレットのリニューアルやリクルート説明会の開催を通して思いの言語化が進み、「月と風との目指すもの」を、より鮮明にすることができました。

財政面

収益・費用とも、前年対比および予算対比約94%にとどまりました。

収益においては、特定事業所加算取得にともなう増収があったものの、慢性的な人手不足や、利用者さんの体調・暮らし方の変化等により利用時間が減少したこと、費用においては、新しいスタッフが採用できなかったことが、それぞれ大きく影響しています。

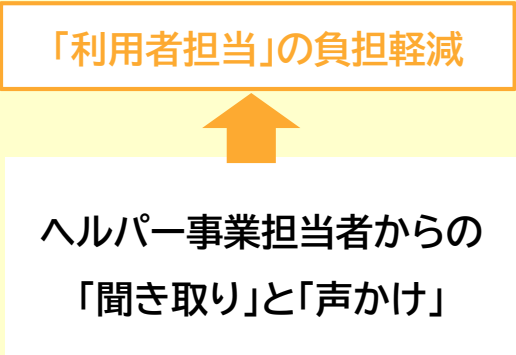
しかしながら、改めて、制度に頼らない収益構造の必要性を強く感じる事ができた1年でもありました。

2018年						2019年							
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
ヘルパー派遣(生活)													
個別支援会議(利用者ごとに年1回)/ モニタリング(利用者ごとに年1回以上)/ 介助者会議(必要に応じて随時)・ 研修会(年5回)・ 医療的ケア勉強会(月1回) 定例MTG(月2回)・ ケアスタッフ会議(年10回)・ 担当業務の整理 ・ 登録ヘルパーとのコミュニケーション&情報共有方法見直し													
場づくり(表現・関係性)													
ミーツ・ザ・福祉2018 準備～当日～振り返り									ミーツ・ザ・福祉2019 準備				
軽茶堂 月に1～2日開催 / 月イチ現代美術館 2ヶ月に1回開催									軽茶堂 月に1～2日 / 月イチ現代美術館 2ヶ月に1回				
	おふろプロジェクトイベント開催 年4回(5月 / 7月 / 10月 / 3月)												
しごとづくり(お店・モノ)													
協力団体とのチャリティショップオープン協議・運営会議・広報							説明会	フクフクサイクルプロジェクト始動！ ★4月OPEN！！ 12月-1月企画・2月情報収集/研修・3月オープン準備					

1 ヘルパー派遣（生活）

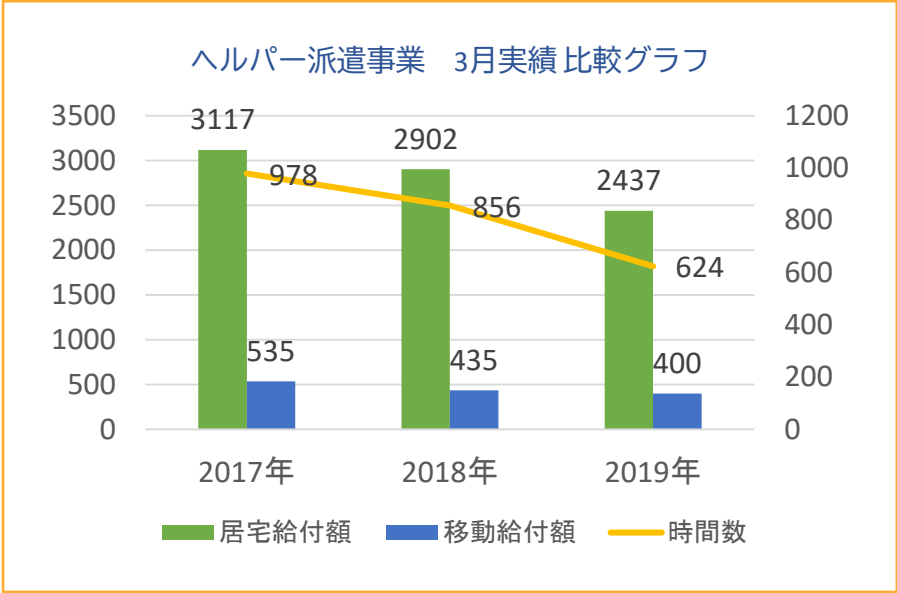
2018年度は、ヘルパー事業担当者を中心に迅速な対応ができるよう業務改善を進めました。また、担当者だけに業務や情報が偏ってしまわないよう、情報共有の工夫にも力を入れて取り組み、それぞれが迷わず、かつ、チームとして助け合いながら安心して動ける仕組みを充実させることができました。

「利用者担当」の業務は、担当する利用者さんによって、業務のボリュームや内容が違いため、その負担も様々でした。
なるべく、1人で抱え込んで滞ってしまうことが無いよう、一律にルール化するのではなく、それぞれにあったサポートを聞き取りながら必要な役割分担や仕組みを取り入れました。

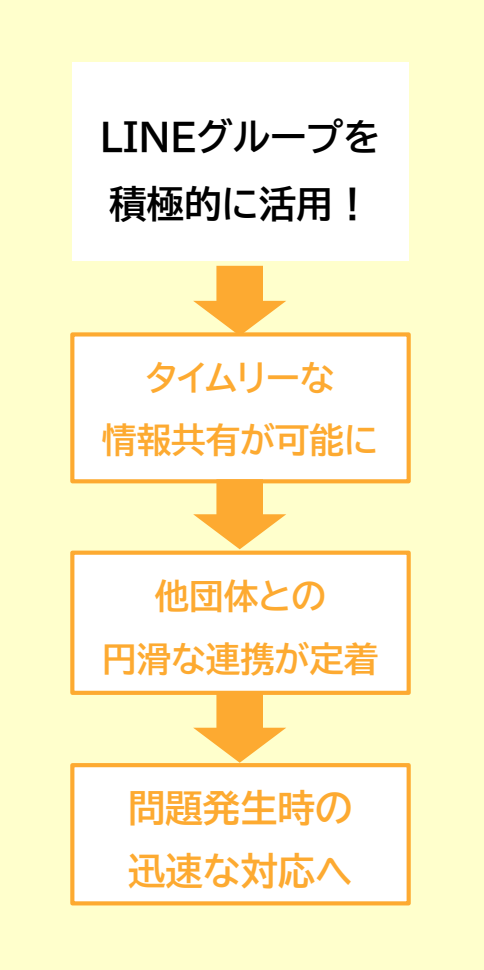


「個別支援計画」をより丁寧な取り組みに

個別支援計画作成にともなう会議等の段取りも「利用者担当」の重要な業務の1つです。ただ、複数の担当利用者さんがいる中、たくさんの会議のスケジュール管理や調整を行うのが大変でした。
今年度よりGoogleカレンダーの活用を徹底し、ヘルパー事業担当者が中心となって把握と声かけを定期的に行うことで、それぞれが余裕を持って取り組むことができます。



2017年 - 2019年の3年間の比較では、
居宅介護が680万円減、移動支援が354万円減、時間数が354時間減と、どれも大きく減少しました。しかし利用人数については3年間とも同じで、1ヶ月に25人の方が利用されています。顔ぶれも、全く同じではありませんが、ほぼ変わっていません。慢性的な人手不足により、利用者さんの潜在的なニーズに切れ切れていない状況が続いています。



前年度より、各スタッフが意欲的に参加できるよう、研修会の内容について様々な工夫を重ねてきましたが、2018年度は計画段階から規模を縮小し、定期的なMTGをしっかりと行うことで、結果として、日々の業務の中で課題にあがったものをスタッフ研修として行うことができていました。

ヘルパー育成プロジェクトより

- 8/22 親御さんトーク 7名参加
自閉症のある利用者さんの親御さんからお話をお聞きしました。家出中でも子どもの事が一番に思い浮かぶというお話が印象的。
- 9/26 あまようの先生のお話 11名参加
脳性まひの利用者さんの担任の先生からお話を聞きました。
- 10/3 ハラスメント講習会 8名参加
理事の弁護士さんからお話をお聞きし対応に関する意見交換を行いました。お話を受けて重要事項説明書の改定を行いました。
- 1/27 救急救命講習 12名参加
消防署が行う講習を受講しました

2 場づくり（表現・関係性）

軽茶堂	開催月	参加人数	内 容
園田の『気軽に立ち寄れる場所』にしていきたい。 今年度は、かなり規模縮小した計画を立てていたのので、前年度の参加人数319名に対して半分以下の122名の参加にとどまりました。 他業務が拡大する中で「やめてはどうか？」という提案があがったこともありましたが、スタッフ間で時間をかけて話し合ったところ「土日の行先に困ってる人がけっこういる」「月風でやるイベントなら参加したいと言ってくれる人がある」等の意見が出て、最終的には、小さくても月風オリジナルのイベントとして継続して行こうという方向性でまとまりました。	4月	19名	書道・詩かくよむ
	5月	6名	書道・詩かくよむ
	6月	12名	書道・お笑い・詩かくよむ
	7月	3名	書道・詩かくよむ
	8月	5名	書道・詩かくよむ
	9月	11名	書道・詩かくよむ
	12月	13名	会津もめんちくちく手芸・詩かくよむ
	1月	11名	書き初め・詩かくよむ
	2月	30名	カレー・書道・詩かくよむ
	3月	12名	書道・詩かくよむ

今年度は、より多角的に本人さんの事を知ってもらう工夫として、事前の聞き取りを行い自己紹介をするなど行いました。年間予定も無理のない範囲で計画していたので、余裕をもって段取りを進められたので、楽しみながら前のめりな姿勢で活動することが出来ました。

おふろプロジェクト

5/10 * 4名参加 おふ会 @ ゆーとびあ琴浦 普段から関わりのあるヘルパーとのおふ会。いつも次の予定を気にされるのですが、この日は「みんなでご飯行っちゃいましょう！」と言われてたのが印象的でした。	10/3 * 3名参加 おふ会 @ 蓬莱湯 普段から関わりのあるヘルパーとのおふ会。いつものヘルパー利用時の外出でも銭湯に立ち寄ることはありますが、今回は2人体制で入浴のお手伝いできてよかったです。
7/31 * 30名参加 リザーBooN！ @ 第一敷島湯 三線の演奏や漫才を楽しんだあと、みんなでおふろへ。事前の聞き取りをした自己紹介を取り入れましたが、その他の交流の仕掛けがあれば、もっと距離が縮まると感じました。	3/16 * 10名参加 リゾートスパin富松 @ ラウレアリゾート おふろが広くキレイで床が畳になっていて、滑りにくく寝そべることができたので、設備としてはとても快適でした。ただ、車イスで店内に入れない、横になると注意されるなどあり、ソフト面にバリアをすごく感じました。

今年度も、非常に多様な方々が集まってくださいました。しょうがいのある方やその親子さん、学生、学校の先生、子どもなど。普段、接点がなかったかも知れない人同士が、お互いに関心を持つひとつのきっかけの場として、少しずつではありますが、確実に育っていているように感じた1年でした。また、なぜこういった表現活動をしているのかを外部の方にお話しすることで、月と風とを知ってもらう広報にもなりました。そういう場を目指しているからこそ、福祉関係者だけではなく、しょうがい、性別、年齢、価値観を問わず、地域に住む多様な人たちが集まる場が作れたと思っています。今後も様々な人がアートを通してつながることのできる共生社会を実現できるよう継続していきたいと考えています。

月イチ現代美術館

月イチ現代美術館は、月風×IPPOの共催企画で、2ヶ月に1回、表現したいものを作品として持ち寄り、発表するイベントです。今年度は、より色んな人に参加してもらえるようIPPOでも2回開催しました。
前年と同じく5回の開催でしたが、前年度の85名に対して今年度は100名の方の参加がありました。年々、ゆるやかで参加しやすい空気感ができていることと、このイベント自体の認知度も上がってきていることが大きな理由だと感じています。

日	参加人数	テーマ
5/19	13名	こども
7/21	10名	おかえし
9/22	20名	こうよう
1/26	37名	まっすぐ
3/30	20名	しん

魅力的な人や場所には笑顔があり、皆がそこに集い、にこやかな雰囲気が生まれる。

この事業を実施することによりその雰囲気が生まれる。アートを通してその作品や人に興味を持ち、違いを否定するのではなく、なぜそうなのか？を語らう機会を設けて対話をする場。
今後も様々な人がアートを通してつながることのできる共生社会を実現できるよう継続していきたいと考えています。

3 しごとづくり（お店・モノ）

2018年10月にチャリティショップのオープンを予定していましたが、大きくは、「慌ててオープンするよりも、しっかりと思いに共感してくれる人と一緒に進めていくことが大切」という判断により、オープンを延期して、興味関心を持ってもらえる方と一緒に考えながらつくっていくというプロセスで進めていきました。

たくさんの方に関わってもらいながら、無事 2019年4月にコープ尼崎近松店内にオープンできることが決まりました。

プロジェクトメンバーの方と、どんなお店にしたいかを話していた時、「怒られない」「店員さんが優しい」「笑顔」などの意見が車イスの方からあがり、改めて心のバリアフリーが大切なんだと感ずることができました。



フクフクサイクルプロジェクト

活動期間：2018年11月～現在

参加人数：約30名

活動内容：

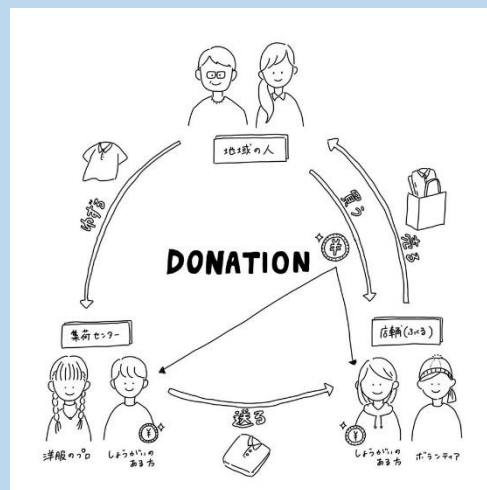
11月 説明会

12月 キックオフMTG

1月-2月 企画MTG・接客研修・古着屋見学ツアー・店名『ふくる』に決定

3月 什器製作WS・グランドオープン企画MTG

*2019/04 プレ&グランドオープン



《チャリティショップふくる》
寄付してもらったまだ使えるものを、ボランティアの協力を得て販売し、その収益を非営利活動に活用するお店のこと



月と風との事務所がある阪急園田駅の半径2キロ圏内には、たくさんの社会資源とネットワークがあります。それぞれがつながり・助け合い・出番があり・おもしろがり、どんな人でもその人らしく生きて暮らして死ねる地域に。それが園田モデルです。

ロンドンで一番感じたのは寄付する間口がたくさんあること。品物を提供する、そこで働く、そこで買う。すべてが寄付になるチャリティショップが広がることは、寄付文化が広がることと考えています。

寄付文化が広がることは、全ての人が誰かにとっての大切な存在として、役割があって、その実感をもって、そこにいられること。そんな人があふれてる地域はとても住みよい社会だと思います。生産性なんてわかったような指標だけで判断しない、もっともっとひととひとの間にある光の話。

物を大切にし、誰しものがわかりやすいサインにあふれ、心身ともにバリアフリーなまち。そんな尼崎園田地区にしていきたい。

物事は遠回りにらせん状にゆっくりゆっくりしか変わっていかない。その階段の一步目をこのふくるから歩みだせたら。なんならいっしょに笑いながら。

特定非営利活動法人 月と風と 代表 清田仁之



コラム「そして園田型へ」

※ 上記コラムは、今後販売予定（現在制作中）のブックレットより一部抜粋しています。

2018年度 活動計算書(報告書)
2018年04月01日～2019年03月31日(配賦)
特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計 (円)

科目	金 額		
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	78,000		
賛助会員受取会費	3,000		
受取会費計		81,000	
受取寄付金			
受取寄付金	347,450		
受取寄付金計		347,450	
事業収益			
居宅介護事業収益			
－ 介護給付費	34,312,881		
－ 自己負担金	73,821		
移動支援事業収益			
－ 地域生活支援給付費	4,521,743		
－ 自己負担金	5,870		
－ 独自派遣料	241,430		
アート事業収益			
－ 参加料(イベント/講座等)	34,000		
ちいきづくり事業収益			
－ 参加料(軽茶堂)	29,700		
－ 参加料(イベント/講座等)	156,780		
－ 参加料(ミーツザ福祉)	902,650		
－ 市民福祉のつどい委託料	1,919,000		
事業収益計		42,197,875	
その他収益			
受取利息	81		
雑収益	124,788		
その他収益計		124,869	
経常収益合計			42,751,194
(2)経常費用			
事業費			
【人件費】			
役員報酬	3,755,376		
給料手当	18,850,200		
賞与	3,549,000		
法定福利費	4,359,767		
福利厚生費	89,454		
【人件費計】		30,603,797	
【その他費用】			
諸謝金	101,000		
通勤交通費	194,640		
旅費交通費	467,460		
会議費	114,210		
通信運搬費	185,132		
広告宣伝費	508,091		
消耗什器備品費	608,431		
消耗品費	801,950		
新聞図書費	17,600		
研修費	123,500		
印刷製本費	147,180		
修繕費	47,171		
燃料費	63,223		
賃借料	536,160		
保険料	293,220		
水道光熱費	137,391		
支払地代家賃	1,084,800		
委託費	2,489,747		
諸会費	7,000		
支払手数料	159,909		
租税公課	38,770		
雑費	129,760		
減価償却費	187,047		
【その他費用計】		8,443,392	
事業費計		39,047,189	
運営費			
【人件費】			
役員報酬	417,264		
給料手当	1,756,150		
賞与	315,000		
【人件費計】		2,488,414	
【その他費用】			
旅費交通費	5,300		
会議費	9,360		
通信運搬費	28,555		
消耗品費	5,487		
新聞図書費	3,862		
印刷製本費	36,243		
水道光熱費	34,348		
支払地代家賃	271,200		
顧問料	129,600		
委託費	362,367		
諸会費	20,080		
支払手数料	47,718		
租税公課	1,850		
【その他費用計】		955,970	
運営費計		3,444,384	
経常費用合計			42,491,573
当期経常増減額			259,621
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益合計			0
(2)経常外費用			
経常外費用合計			0
当期経常外増減額			0
税引前当期正味財産増減額			259,621
法人税、住民税及び事業税	82,000		
当期正味財産増減額			177,621
前期繰越正味財産額			8,592,929
次期繰越正味財産額			8,770,551

2018年度 貸借対照表

2019年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科 目	金 額		
資産の部			
流動資産			
現金	16,191		
普通預金	5,989,038		
未収金	6,266,371		
流動資産合計		12,271,600	
固定資産			
建物付属設備	317,540		
車両運搬具	1		
保証金	18,000		
リサイクル預託金	8,070		
固定資産合計		343,611	
資産合計			12,615,211
負債の部			
流動負債			
未払金	2,976,500		
預り金	868,161		
流動負債合計		3,844,661	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,844,661
正味財産の部			
前期繰越正味財産		8,592,929	
当期正味財産増減額		177,621	
正味財産合計			8,770,550
負債及び正味財産合計			12,615,211

2018年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2019年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と

(円)

科 目	摘 要	金 額		
資産の部				
流動資産				
現金		16,191		
普通預金		5,989,038		
--近畿労働金庫		5,350,585		
--ゆうちょ銀行		628,197		
--振替口座		10,256		
未収金		6,266,371		
--介護給付費		5,397,155		
--尼崎市(移動)		695,488		
--西宮市(移動)		23,658		
--自己負担金		51,870		
--独自派遣		58,790		
--伊丹(移動)		39,410		
流動資産合計			12,271,600	
固定資産				
建物付属設備		317,540		
車両運搬具		1		
保証金		18,000		
リサイクル預託金		8,070		
固定資産合計			343,611	
資産合計				12,615,211
負債の部				
流動負債				
未払金		2,976,500		
--給料・交通費		1,583,379		
--社会保険料		837,144		
--諸経費		555,977		
預り金		868,161		
--源泉所得税(給与)		116,717		
--住民税		53,500		
--社会保険料		697,944		
流動負債合計			3,844,661	
固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				3,844,661
正味財産合計				8,770,550

計算書類の注記

特定非営利活動法人 月と風と

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NP0法人会計基準（2011年7月20日 2011年11月20日一部改正 NP0法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	居宅介護・移動支援事業費	ヘルパー育成事業費	おふろ事業費	アート事業費	ちいきづくり事業費	事業共通経費	事業費計	管理費計	合計
(1) 人件費									
役員報酬	2,086,320	0	0	0	0	1,669,056	3,755,376	417,264	4,172,640
給料手当	15,334,524	1,971	0	0	0	3,513,705	18,850,200	1,756,150	20,606,350
賞与	2,679,003	0	0	0	0	869,997	3,549,000	315,000	3,864,000
法定福利費	0	0	0	0	0	4,359,767	4,359,767	0	4,359,767
福利厚生費	89,454	0	0	0	0	0	89,454	0	89,454
【人件費計】	20,189,301	1,971	0	0	0	10,412,525	30,603,797	2,488,414	33,092,211
(2) その他費用									
諸謝金	0	0	0	0	101,000	0	101,000	0	101,000
通勤交通費	0	0	0	0	0	194,640	194,640	0	194,640
旅費交通費	92,900	1,500	0	0	373,060	0	467,460	5,300	472,760
会議費	0	0	0	0	114,210	0	114,210	9,360	123,570
通信運搬費	101,351	0	0	1,369	25,301	57,111	185,132	28,555	213,687
広告宣伝費	0	0	0	0	491,405	16,686	508,091	0	508,091
消耗什器備品費	97,484	0	0	0	427,268	83,679	608,431	0	608,431
消耗品費	1,558	0	2,364	26,544	402,905	368,579	801,950	5,487	807,437
新聞図書費	2,160	0	0	0	0	15,440	17,600	3,862	21,462
研修費	0	111,400	0	6,000	6,100	0	123,500	0	123,500
印刷製本費	72,487	0	0	0	2,206	72,487	147,180	36,243	183,423
修繕費	47,171	0	0	0	0	0	47,171	0	47,171
燃料費	58,901	0	0	760	3,562	0	63,223	0	63,223
賃借料	0	0	0	0	491,160	45,000	536,160	0	536,160
保険料	284,160	0	0	0	9,060	0	293,220	0	293,220
水道光熱費	68,696	0	0	0	0	68,695	137,391	34,348	171,739
支払地代家賃	542,400	0	0	0	0	542,400	1,084,800	271,200	1,356,000
顧問料	0	0	0	0	0	0	0	129,600	129,600
委託費	0	0	0	0	2,489,747	0	2,489,747	362,367	2,852,114
諸会費	0	0	0	0	7,000	0	7,000	20,080	27,080
支払手数料	37,953	432	2,315	432	24,243	94,534	159,909	47,718	207,627
租税公課	38,770	0	0	0	0	0	38,770	1,850	40,620
雑費	53,760	0	0	0	66,400	9,600	129,760	0	129,760
減価償却費	0	0	0	0	0	187,047	187,047	0	187,047
【その他費用計】	1,499,751	113,332	4,679	35,105	5,034,627	1,755,898	8,443,392	955,970	9,399,362
合計	21,689,052	115,303	4,679	35,105	5,034,627	12,168,423	39,047,189	3,444,384	42,491,573

* 当法人は、複数の事業に係る経費が発生した際、法人の方針により一部の経費を「事業共通経費」としています。

3

使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は8,081,764円であり、年度末に使途等が制約された正味財産はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
受取寄付金	0	347,450	347,450	0	チャリティショップ視察のためのロンドン研修旅行の旅費として使用
合 計	0	347,450	347,450	0	

4

固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	366,251	0	0	366,251	△ 48,711	317,540
福祉車両	1	0	0	1	0	1
保証金	0	18,000	0	18,000	0	18,000
投資その他の資産						
リサイクル預託金	8,070	0	0	8,070	0	8,070
合 計	374,322	18,000	0	392,322	△ 48,711	343,611